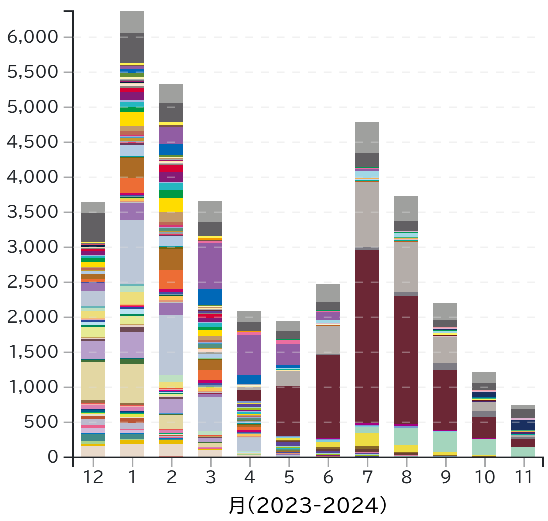
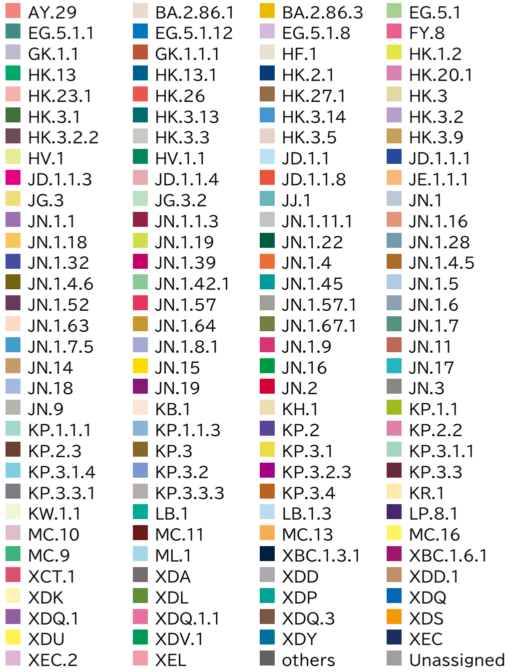
全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

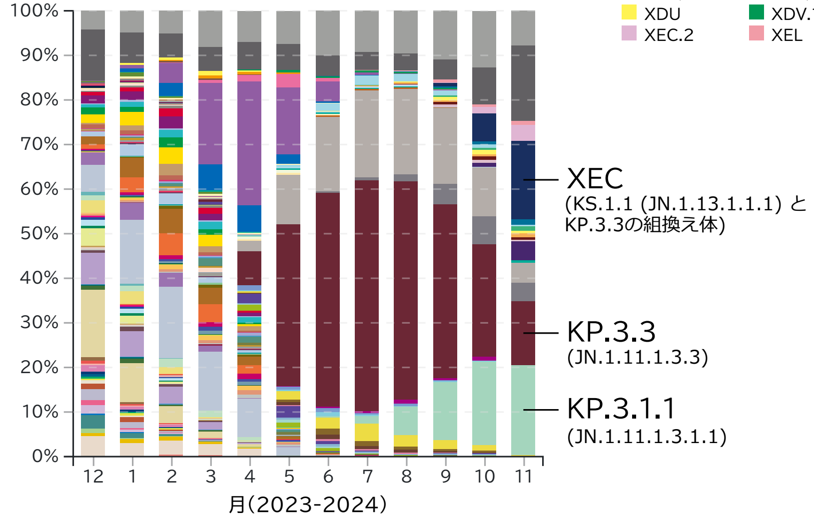
新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2024年12月18日現在）

Lineageの検出数(積み上げ)





Lineageの割合



Pango lineage (Nextclade 3.9.1)	検体数 (2024年11月)	割合
KP.3系統	**423**	**55.88%**
KP.3.1.1	153	20.21%
KP.3.3	108	14.27%
KP.3.3.3	35	4.62%
KP.3.3.1	31	4.10%
MC.3	19	2.51%
MC.13.1	11	1.45%
Others	66	8.72%
XEC系統	**173**	**22.85%**
XEC	136	17.97%
XEC.2	27	3.57%
Others	10	1.32%
その他	**161**	**21.27%**
LP.8.1	32	4.23%
XDY	9	1.19%
XEK	8	1.06%
Others	54	7.13%
Unassigned	58	7.66%
総計	**757**	**100.00%**

- KP.3系統とその亜系統が国内で依然多数を占めているものの、減少している
- XEC系統とその亜系統が増加している

※Nextclade ver.3.9.1により解析
※地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を含む
※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載
※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載
※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意